

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 胆管空腸吻合術後胆管炎に対する適切な戦略

研究の目的

胆管空腸吻合術後胆管炎は肝臓、胆道、膵臓の手術後の患者さんでしばしば認める病態です。その治療においては、最近では内視鏡によるドレナージやステント留置が行われる場合が多くなってきています。胆管空腸吻合術後胆管炎の血液検査や画像検査や内視鏡治療の有効性・安全性などについて検討し、より正確な診断や安全で確実な治療について考えることを目的としました。

研究実施 実施許可日～2031年3月31日

期間：

対象となる方： 2020年4月から2025年3月までの期間で、当院附属病院消化器内科で胆管空腸吻合術後胆管炎に対する内視鏡治療を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記載されている情報のうち、年齢、性別、胆管空腸吻合術を行った原因疾患、胆管炎の原因疾患、胆管炎反復の有無、既往歴、抗凝固薬の有無、血液検査所見、血液培養検査所見、CT検査所見、MRI検査所見、内視鏡検査所見、検査時に使用した鎮静薬・鎮痛薬の種類と量、検査時間、偶発症について、標記研究課題実施のために利用します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	附属病院消化器内科、血液内科、免疫内科 吉田健太 連絡先電話番号 0172-33-5111
-------	--